

第3編 前期基本計画

第1章 前期基本計画の施策体系

第2章 政策分野別施策



第1章 前期基本計画の施策体系

基本構想

基本理念

- 自然を愛し、緑豊かな美しいまちをつくります。
- 伝統に学び教養を高め、文化のかおり高いまちをつくります。
- 人権を尊重し、平和で住みよいまちをつくります。
- 働くことによるこびをもち、活気あるまちをつくります。
- 絆を深め、心身とも健康で明るいまちをつくります。



将来像

未来へ、そして宇宙につながる
悠久の里 国東

重点
プロジェクト

1

「宇宙港」

重点
プロジェクト

2

「地域づくり」

総合戦略プロジェクト1

若い世代が結婚・出産・子育てに希望をもてる環境をつくる

総合戦略プロジェクト2

国東市への人の流れをつくる

総合戦略プロジェクト3

安定した雇用の創出

総合戦略プロジェクト4

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する

総合戦略プロジェクト5

20年後の国東市を見据えた施策・事業の方針

前期基本計画の施策体系は、第2次国東市総合計画の施策体系から分割・統廃合を実施し、27の施策に取り組んでいきます。

基本目標(政策分野)

I 地域を担う人を育て、 希望をもてる まちづくり	1.子ども・子育て	56
	2.教育環境整備	60
	3.学校教育	62
	4.社会教育	66
	5.スポーツ	70
II 何度も訪れたい、 住みたいと思える まちづくり	1.文化・芸術	74
	2.文化財	78
	3.住環境・住宅	80
	4.観光	84
	5.移住・定住・交流	88
	6.広報	90
III やりがいを感じ、 安心して働ける まちづくり	1.農業	92
	2.林業水産	96
	3.企業誘致・創業支援・産品支援	100
	4.商業・雇用	104
IV 時代に合った、 誰もが安心して暮らせる まちづくり	1.医療・救急体制	106
	2.健康寿命延伸	110
	3.地域福祉	114
	4.防災・消防・防犯・交通安全	118
	5.上下水道	122
	6.環境	126
	7.道路・河川・急傾斜	130
	8.公共交通	132
	9.地域活性化と地域づくり	136
	10.人権尊重・男女共同参画	138
V 未来を見据えた 持続可能なまちづくり	1.都市計画・景観・まちづくり	142
	2.行政経営	146

第2章 政策分野別施策 各施策の見方

将来像の実現に向けた
5つの基本目標(政策分野)

SDGsの目標(ゴール)17項目の
うち、『施策のめざす姿』を達成する
ことで果たすことができる項目



政策分野 II 何度も訪れたい、住みたいと思えるまちづくり

施策 II-6
広報

施策番号・名称

【SDGsの目標】



施策の展開によって
実現する8年後の市の
状態「めざすまちづくり」

施策のめざす姿

暮らしに関する情報を必要な時に得ることができ、市内全域に整備された光ファイバーケーブル網により安定した情報通信サービスを利用できるまちをめざします。

『施策のめざす姿』を
実現するにあたっての
国東市における現状と
課題

1 現状と課題

- 自治体にとって、その魅力を伝える広報戦略が移住・定住や市民の満足度向上に大きく左右します。これまで、平成29年度からのFacebookの活用、令和3年度のホームページ一部リニューアルによる情報の見やすさ、探しやすさと使いやすさの向上、令和4年からの市報のフルカラー化による読みやすさと魅力度の向上などにより、わかりやすい情報発信への改善を行ってまいりましたが、既存の広報ツールだけでは限界があります。「国東のファン」増加に向け、既存ツール以外の手法を検討するなど、多様化した情報伝達手段に対応していく必要があります。
- 本市の情報基盤整備として、平成22年度から市内全域で供用開始されたケーブルテレビネットワークの整備によって、市内情報の映像化や、難視聴地域の解消など様々な課題が解決されたことに加え、令和3年度末に完了した市内全域での光ファイバーケーブル網の整備により高速なインターネット環境が整ったことから、今後も安定的な運営が求められます。

『施策のめざす姿』の
実現に向けて、『現状と
課題』を解決するため、
行政が取り組む方針

2 主な取組方針

方針 地域ブランド力向上をめざした広報活動の効果的な推進 【重点】【戦略】

- 広報ツールの見直しを行い、広報内容の魅力化、効率化を図ります。
- 本市の情報を一元化することで報道機関への発信力を向上させ、宇宙港⁹⁰など地域のPR⁹¹を推進します。
- ケーブルテレビ事業施設を効率的に更新・維持管理します。

【重点】 施策の枠組を越え重点的に取り組む、
重点プロジェクトに関連するもの
※重点プロジェクト・・・「宇宙港」「地域づくり」

【戦略】 人口減少対策として取り組む、
総合戦略プロジェクトに関連するもの
※総合戦略プロジェクト・・・総合戦略に掲げる
5つの基本目標

90:人や人工衛星が宇宙に行くための港。大分空港は、令和2年にアジア初の水平型宇宙港となっている。

91:「Public Relations」の略。企業体や官公庁が事業内容などの公共的価値を大衆や関係方面によく知ってもらい、の信頼・協力を強めようとする宣伝広告活動。

『施策のめざす姿』にどれだけ近づいているのか、進捗状況を確認するための指標

施策の担当課
施策の関連課

担当課：政策企画課 関連課：一

3 成果指標

指標名	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
ホームページアクセス数	68,551件	44,500件
<p>(成果指標設定の考え方) ホームページの情報充実度合い及び使いやすさの向上度合いを測るため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) コロナ禍によりイベントなどの情報発信件数は減っていますがコロナ患者発生状況に係る閲覧が増えていきます。コロナ禍の収束によりホームページアクセス数はコロナ禍前の43,000件程度に減少すると予測されますが、令和4年から市報のフルカラー化を実施し、情報発信力を高められており、気になった記事を検索したり、記事に添付されたQRコードから直接アクセスすることでアクセス数の伸びに寄与すると考えられるため、予測値の3~4%増をめざし、目標値としました。</p>		
新たな広報ツール(SNS ⁹²)のフォロワー数	—	1,350人
<p>(成果指標設定の考え方) 現在、SNSとして活用しているFacebookについては、ユーザーの年齢層の偏りによりフォロワー数の伸びが鈍化しています。そのため、全年齢層での利用率が高いSNSを新たな広報ツールとして採用し、情報発信力及び使いやすさの向上度合いを測るため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 新たなSNSにより情報発信力や使いやすさを向上させ、現在利用しているFacebookの現状値950人の45%増をめざし、目標値としました。</p>		

4 みんなでできること

市民・個人

- 本市の魅力をSNSなどで積極的に情報発信しましょう。
- 広報など、様々な媒体から情報を取り入れ、市の取組に関心を持ちましょう。

地域

- 地域の魅力を再発見し、SNSなどで積極的な情報発信を行いましょう。

企業・団体

- 行事などについて、SNS等での積極的な情報発信を行いましょう。

『施策のめざす姿』の実現に向けて、市民協働による「まちづくり」を促進するための身近な取組

5 関連する個別計画

計画名	計画期間
—	—

施策に関連した個別計画

92:「Social Networking Service」の略。人と人とのつながりを通じて新たな人間関係を築く場をウェブサイトを提供する会員制サービス。



政策分野 | 地域を担う人を育て、希望をもてるまちづくり

施策 | -1

子ども・子育て

【SDGsの目標】



施策のめざす姿

子どもが地域の人々の温かいぬくもりにつつまれて健やかに成長し、保護者が安心して子育てができると感じられるまちをめざします。

1 現状と課題

- 子育て支援については、福祉・教育・保健が連携し、産前産後の充実した支援事業やきめ細やかな相談体制などにより、妊娠・出産・育児と切れ目ない支援を行っています。また、疾病・障がい気になる児童の早期のフォロー・ケア・治療の実施と同時に、育児不安の解消や虐待防止などを目的として乳幼児健診や各種教室を実施しています。産婦人科のない本市における妊娠期の支援強化、思春期からの妊娠・出産を見据えた啓発・学習、健康づくりの取組などの充実も必要です。
- 女性の社会進出による共働き家庭の増加や保護者の就労形態の多様化により、子育て環境は大きく変化しています。また、教育・保育の無償化により保護者の就労の自由度も高まっています。仕事と育児の両立ができるよう、子育て中の保護者に対する子育て支援策の充実を図るとともに、子育て支援策を周知する必要があります。
- 子ども・子育てを取り巻く環境が大きく変化するなかで、幼稚園・保育所・認定こども園に通う子どもたちに対する幼児教育・保育の質の向上が必要となっています。
- 子どもの成長にとっては、学校教育のみならず、家庭や地域で過ごす放課後生活の充実に焦点をあてた政策が求められており、平日日中以外の土曜日や長期休業中における「放課後児童クラブ⁶⁵」などの利用意向は高まっていますが、支援員の確保が課題です。
- 少子化の要因の一つとして、結婚に関する意識の変化や核家族化、仕事と子育ての両立の困難さなどにより、子育てそのものの負担感が増大していることが考えられます。多くの市民が子どもを生み育てたいと思える、そして心身ともに健康で妊娠・出産・育児ができる施策を総合的に推進していくことが必要です。
- 少子化対策とともに子どもの将来が、その生まれ育った家庭の事情などによって左右されることのないよう、子どもの貧困対策等を総合的に推進する必要があります。

2 主な取組方針

方針1 子育て支援制度の円滑な推進 【戦略】

- 子どもを生み育てることを通して、世代間のつながりや地域間のつながりを感じて、孤独感のない人間関係をつくっていくため、養育支援訪問やファミリーサポートなどの事業を実施します。
- 保護者一人ひとりが、子どもに愛着を感じながら子育てをすることで、子どもへの虐待をなくし、健全な親子関係を築くことができるように要保護児童対策協議会を中心に家庭への支援を行います。
- 仕事と子育ての両立のため、子どもを安心して預けられる仕組みを整備し、放課後児童クラブなどを充実させます。また、夫婦で協力して子育てを行う環境づくりのため、パパスクールなどの事業を行い、父親の育児参加を促進します。
- 子育て支援の一つとして、出産祝金・各種手当など様々な経済支援を行います。

- 地域で安心して生み育てられる環境を整備するため、妊娠届提出時からの丁寧な相談支援体制の構築、安全・安心な妊娠・出産のための普及啓発、地域での産前産後ケアの充実、ならびに育児不安を軽減し、子育ての楽しさや喜びを感じられる事業を充実させます。
- 障がいなどが気になる児童へ早期のフォローや早期療育を提供するため、児童発達支援、放課後等デイサービスなどの支援を行います。また、必要に応じて発達検査を提供します。
- 小・中・高校生を対象に、思春期保健の充実を図るため、命の学習、性教育を行うとともに、自分の身体に向き合い、妊娠・出産に関するライフプランを立てることの大切さを伝えます。
- 将来、妊娠・出産というライフイベントを選択した場合に、不妊の予防も含め、望んだライフプランが送れるよう、プレコンセプションケア⁶⁶(妊娠前からの健康づくり)の普及啓発に取り組みます。
- 不妊治療の相談体制を構築するとともに、治療費を助成することで、子どもを授かることへの支援の充実に努めます。

方針2 幼児教育・保育の充実 【戦略】

- 幼児教育を推進し、円滑な就学環境を整備します。
- 国東市幼児教育振興プログラムを点検・評価します。
- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を連携の手掛かりとし、幼稚園・保育所・認定こども園・小学校と連携した幼児教育・保育の充実を図ります。
- 幼児教育の質の向上を図るため、幼児教育アドバイザーを配置し、各園を巡回して指導・助言を行います。
- 保育指針に沿って、知識・表現力・人間性などの能力・資質を育みます。

3 成果指標

指標名	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
子ども子育て制度の周知度	67.1%	74.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 県が行っているアンケートにもとづくもので、本市の子育て支援制度の周知度合いを把握できるため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 県全体の平均は46.6%で地域により実施していない制度を含むため、本市の平均を大きく下回っています。市で実施している制度のみの周知度の平均を指標としているため、前年度の10%増を目標値としました。</p>		
母子健康手帳の交付数	120件	120件
<p>(成果指標設定の考え方) 子どもを授かりたいと考える人が増え、実際に妊娠した件数の数的評価となるため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 年々、交付数及び出生数が減少していくなかで、まずは現状をしっかりと維持する必要があるため目標値としました。</p>		

66: プレ(Pre)は「～の前の」、コンセプション(Conception)は「妊娠・受胎」という意味で、将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うことを指す。

指 標 名	現 状 値 (令和3年度)	目 標 値 (令和8年度)
幼稚園・保育所・認定こども園を対象とした 幼保小連携協議会を年2回以上実施	100.0%	100.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 幼児教育の質の向上を図るためには、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を幼稚園・保育所・認定こども園で共有し、幼保小の円滑な接続に向けて連携を図る必要があるため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 幼稚園・保育所・認定こども園の幼保小連携協議会を実施して、接続期のカリキュラムや円滑な就学について理解を深めるためには、現状を維持する必要があるため目標値としました。</p>		

4 みんなでできること

市民・個人

- 思春期の若い世代から、妊娠を見据えた健康づくりについて関心をもち、自身のライフプランニングを実施しましょう。

地 域

- 市民が地域の子どもを自らの子どもであるように感じられ、育むことのできる地域をつくりましょう。

企業・団体

- 男女ともに育児休暇などを取りやすい環境を整えましょう。また、仕事と子育ての両立ができる職場環境づくりに努めましょう。

5 関連する個別計画

計 画 名	計 画 期 間
第2期子ども・子育て支援事業計画	令和2年度～令和6年度



なっちゃんの家



生命と看護の授業



政策分野 | 地域を担う人を育て、希望をもてるまちづくり

施策 | 1-2

教育環境整備

【SDGsの目標】



施策のめざす姿

地域や保護者と対話しながら、安全性に配慮し、さらに教育のICT⁶⁷化に対応した教育環境の整ったまちをめざします。

1 現状と課題

- 近年、核家族化とともに少子高齢化が進み、子どもを取り巻く環境が大きく変化しています。本市においても児童生徒数の減少傾向が続き、学校の小規模化が課題となっています。学校の小規模化がこれ以上進めば、学校の活力や教育効果を維持するうえで様々な課題が生じてきます。そこで、児童生徒のより良い教育環境の整備と教育の質の更なる充実を目的とした学校の適正規模及び適正配置を推進するため、令和2年度に県内2校目となる義務教育学校志成学園を創設しました。さらに、令和4年度に保護者や地域住民との協議を踏まえ、国見町3校の小学校を統合し、国見小学校を開校しました。一方で、地域社会においては、コミュニティ活動の中心として一役を担う学校の存在は、再び重視されています。
- 学校施設については、建築から30年以上経過した施設が約半数を占めており、経年による老朽化が進行し、良好な教育環境の維持が困難な施設もあります。また、GIGAスクール構想⁶⁸により1人1台端末が整備され、ICTが一層活用されていくこととなります。今後の学習活動に対応した情報教育環境の整備が求められるとともに、順次導入したタブレット端末などが更新時期を迎えることから、計画的に機器を更新する必要があります。
- 給食センターは、市内に3か所(国見・国東・安岐)あり、安全・安心な給食の提供を維持していくためには計画的に施設や設備などの更新をする必要があります。給食費については、学校現場の負担軽減と保護者の利便性の向上(口座振替)のため、令和3年度に公会計へと移行しました。

2 主な取組方針

方針 | 市内教育環境整備の計画的な推進

- 教育環境整備に向け、保護者や地域住民への十分な説明を行い、理解の醸成を図ります。
- 児童生徒が安全で安心して学校生活を過ごせるように、老朽化した施設の改修を進めるなど、安全性に配慮した環境を整備します。
- 教育のICT化に対応した環境を整備するとともに、計画的に情報機器の更新を行います。
- 児童生徒の安全・安心な通学のため通学路の点検及びスクールバスの運行、遠距離通学を支援します。
- 安全・安心な給食を提供するため、給食センターの施設・設備を整備します。

3 成果指標

指標名	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
学校施設の整備割合	0%	100.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 建築後30年以上経過する学校施設が約半数を占めており、計画的に予防保全型の施設改修を行う必要があることから、その進捗状況を把握するため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 学校施設長寿命化計画にもとづく令和5年度から令和8年度末までの計画棟数を100とした場合の進捗率で、すべて計画通りに実施するため目標値としました。</p>		
児童生徒用タブレット端末の更新割合	0%	100.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 教育のICT化を推進するため、タブレット端末の整備が必要となっていることから、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 令和8年度末までに、これまで導入した児童生徒用タブレット端末が更新時期を迎えることから、すべての端末の更新を完了するため目標値としました。</p>		

4 みんなでできること

市民・個人

- 子どもの豊かな成長を育むための望ましい教育環境について話し合しましょう。

地域

- 子どもの豊かな成長を育むための望ましい教育環境について話し合しましょう。
- 子どもの登下校を見守り、「あいさつ」で温かい地域をつくりましょう。

企業・団体

- 子どもの登下校を見守り、「あいさつ」で温かい地域をつくりましょう。

5 関連する個別計画

計画名	計画期間
国東市学校・園教育環境整備計画	令和2年度～令和11年度
国東市公立学校施設長寿命化計画	令和元年度～令和10年度



政策分野 | 地域を担う人を育て、希望をもてるまちづくり

施策 | 1-3

学校教育

【SDGsの目標】



施策のめざす姿

郷土を誇りとし、夢や希望を抱きながら、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むための資質・能力を身に付け、主体的にたくましく生きる子どもが育つまちをめざします。

1 現状と課題

- 少子化が進行し、教育の地域間格差が全国的な問題となっているなか、都市部との教育環境の差を埋めるため、更なる授業改善や民間の学習塾などを活用した学校外教育の取組が求められています。
- 全国学力・学習状況調査によると、小学生の学力は、全国平均を上回っていますが、中学生の学力はほぼ全国平均となっています。
- 1学級30人以上の学級や学習指導等が困難な学校に対して、少人数での授業を実施するなどのきめ細かな指導や、個別に支援を必要とする児童生徒のそれぞれの困りに応じた支援に今後も取り組んでいく必要があります。
- 体力・運動能力調査によると、約6割の項目で全国平均を上回っていますが、特定の種目で課題がみられます。また、現状では課題はみられませんが、ICT⁶⁹の普及による生活習慣の変化が及ぼす児童生徒への身体的影響については、今後注視する必要があります。
- 1人1台端末を活用した授業の展開や、家庭学習での端末の活用、家庭と学校を結んだオンライン授業の取組が求められています。

2 主な取組方針

方針1 学校組織力・教育力向上の推進 【戦略】

- 学校教育目標を達成するため、学力向上プラン・体力向上プラン・児童生徒支援対策プランを作成し、全職員が方向性をそろえて組織的に取り組みます。
- 学校教育目標を達成するため、学校・家庭・地域が果たす役割を明確にしながら、学校運営に参画し、主体的に連携・協働した取組を行うための学校運営協議会を定期的開催します。
- 教育困難な学校・学級へ学習支援教員を配置し、きめ細かな指導を行います。
- 必要とする学校へ特別支援教育支援員を配置し、それぞれの困りに応じた支援を行います。

方針2 学力向上の推進 【戦略】

- 学力向上プランを活用し、学力調査における目標に沿って、各学年の学力向上の取組を実践します。
- 教職員の資質向上のため、市主催の公開授業への参加を促進し、授業力の向上につなげます。
- 教育環境の格差解消に向けた教育環境充実の取組について、保護者への説明や広報活動を行います。

方針3 豊かな心の育成 【戦略】

- よりよく生きる資質・能力を備えた子どもを育成する道徳教育を実践します。
- 多様な出会いの場や学びに結びつく体験活動を実施します。
- 発達段階に応じた系統的なキャリア教育を実践します。

方針4 体力向上の推進 【戦略】

- 体力向上プランを活用し、効果的な指導方法を検討のうえ、実践します。
- それぞれの学校の特徴や工夫を活かした「一校一実践」を推進します。
- 地域や家庭と連携し、学校以外での運動習慣の確立を推進します。
- 部活動指導員等を活用して、体育の授業や部活動の充実を図ります。
- 地産地消による地元食材を活用した学校給食を通じて、「日本一おいしい給食運動」を推進します。

方針5 都市部との教育環境の格差解消に向けた学習支援 【戦略】

- 国東高校と連携して国東高校生のための公営進学塾「国東夢道塾⁷⁰」を運営し、市内の中学生から選ばれる魅力的な高校づくりを支援することで、夢に向けて意欲的に学び続けることができる教育環境を整えます。
- 学校の状況に応じて、民間学習塾などを活用した学習支援を放課後中心に行います。

3 成果指標

指標名	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
学校評価をもとにしたPDCAサイクルが構築されている学校の割合	100.0%	100.0%
(成果指標設定の考え方) PDCAサイクルを効果的に回すことが学校力・教育力の向上につながるため、当該指標を設定しました。 (目標値設定の考え方) 現時点で学校評価をもとにしたPDCAサイクルの構築は全学校において達成されており、今後も現状を維持する必要があるため目標値としました。		
全国学力学習状況調査で全国正答率を上回った教科項目の割合	75.0%	100.0%
(成果指標設定の考え方) 本市の学力の状況を全国の平均正答率と比較することで客観的に捉えることができ、それをもとに学力向上の手立てを講じていくことから、当該指標を設定しました。 (目標値設定の考え方) 教職員向けの研修を充実させ授業改善を進めていくことで、すべての実施教科で全国の平均正答率を上回ることをめざし、目標値としました。		

70:国東高校の魅力向上に向けて設立された、国東高校生を対象とした無料の公営進学塾のこと。

指 標 名	現 状 値 (令和3年度)	目 標 値 (令和8年度)
将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合	78.1%	100.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 豊かな心の育成に向けた道徳教育、キャリア教育、体験学習を通して、児童生徒が自己肯定感や自己有用感を高め、夢や希望をもって学校生活を送ることにつながるため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) すべての児童生徒が将来の夢や目標をもち学校生活を送ることをめざし、目標値としました。</p>		
体力・運動能力調査において、 全国平均以上である調査項目の割合	59.7%	85.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 本市の体力・運動能力の状況を全国平均と比較することで客観的に捉えることができ、それをもとに体力向上の手立てを講じていくことから、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 全国平均以上だった現状の項目数(86/144)を毎年度9項目ずつ向上させていくことをめざし、目標値としました。</p>		
市内中学校卒業者の国東高校への進学率	59.3%	80.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 都市部との教育環境の格差を埋めるため、公営進学塾を開設し、生徒の学力向上及び進路実現を支援することから、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 公営進学塾をはじめとする取組によって、大学進学をめざす市内中学生の国東高校への進学率の増加をめざし、目標値としました。</p>		

4 みんなでできること

市民・個人

- 積極的に学校の教育活動に参加し、「地域の子どもは地域で育てる」機運を高めていきましょう。
- 家庭学習の習慣づくりや運動習慣づくりを学校と協働して推進していきましょう。

地 域

- 学校運営協議会を中心に、学校教育目標達成に向けた家庭・地域の取組について、保護者や地域住民が主体的に決定し、取り組みましょう。

5 関連する個別計画

計 画 名	計画期間
国東市学校教育基本計画	年度更新



放課後英語学習



夢道塾



政策分野 | 地域を担う人を育て、希望をもてるまちづくり

施策 | - 4

社会教育

【SDGsの目標】



施策のめざす姿

市民が生涯を通じて学習に取り組み、いきいきと豊かな人生を送るとともに、学んだ成果が市民同士の交流や地域づくりに活かされるまちをめざします。

1 現状と課題

- 本市では、国東中央公民館や国見生涯学習センター、武蔵中央公民館、安岐中央公民館において様々な講座や教室、事業が展開され、社会教育活動が実践されています。また、市内16地区公民館は講座や教室、事業において、それぞれ独自の活動を実施しており、今後の地域コミュニティ活性化を図る基盤としての役割が期待されています。
- すべての青少年を、安全で安心な環境のなかで、豊かな心を持ち、規範意識や社会性を身に付け、個性や創造性を発揮してよりよく生きる次世代を担う人材として育成することは、市民の願いであり、重大な責務であることから、地域の人材を活用した協育ネットワーク事業を通じて、子どもたちの体験活動や学習を推進しています。
- 少子高齢化や過疎化、小規模集落の増加などが進む本市においては、これまで以上に高齢者を含む多様な人材の社会教育活動への参加促進と、子どもから高齢者まで、それぞれの市民ニーズに合った多様な学習機会の充実が求められています。あわせて、社会教育活動を担う人材が年々高齢化していくため、次世代の人材の発掘が課題です。
- 本市は4つの図書館がありますが、まだ市民全体に活用されているとは言い難い状況です。来館についてリピーターは多くいますが、新規利用者は伸び悩んでいます。

2 主な取組方針

方針1 生涯学習機会と内容の充実 【重点】【戦略】

- 市民それぞれのライフステージに応じた学習機会の提供と学習内容を充実するため、講師の確保を図り、公民館などを活用して、多様な市民ニーズや時代の要請に応える講座を開設します。
- 市民が学習した成果を発表する場を設けることで、市民同士の交流の輪を広げ、地域の活性化、地域リーダーを育成します。

方針2 次世代を担う青少年の育成 【戦略】

- 次世代を担う青少年を育成するため、協育ネットワーク事業の実施により、地域住民による小・中・義務教育学校への支援活動、体験活動を通じて異年齢交流や児童間交流の促進、地域の講師による学力向上対策に取り組みます。
- 健全な仲間づくりを進め、心身の成長発達に大切な活動を促進する「子ども会」の活動の振興と育成に取り組みます。

方針3 図書環境の充実 【重点】【戦略】

- 4、5か月の乳児健診時、1歳6か月健診時に赤ちゃんと保護者に、絵本を開く時間の楽しさを体験してもらうため司書がボランティアと協働し、マンツーマンで「読み聞かせ」を行います。
- 本と向き合える0歳児からの「あかちゃんおはなし会」「おはなし会」を開催し、生涯を通して読書に親しむ意識付けに取り組みます。
- 小・中・義務教育学校に出向いての本の貸出、移動図書館や施設・学校への配本など資料提供サービスを充実させます。
- 障がい者や高齢者などにも利用してもらえるよう宅配サービスや点字図書、ユニバーサルデザイン⁷¹など、誰でも公平に図書館が利用できる環境を整備します。
- 年齢に配慮した図書を選定したコーナーを設置します。
- 宇宙関連など各種イベントを開催し、興味・関心を育みます。

3 成果指標

指 標 名	現 状 値 (令和3年度)	目 標 値 (令和8年度)
中央公民館講座開設数	143講座	143講座
(成果指標設定の考え方) 市民への学習機会提供の充実度合いを把握するため、当該指標を設定しました。 (目標値設定の考え方) 人口減少のなかで講座受講生の減少も予想されますが、引き続き令和3年度の講座開設数を維持する必要があるため目標値としました。		
協育ネットワーク事業 1校あたり土曜教室開催年間平均数	10回	10回
(成果指標設定の考え方) 地域における子どもの学習の充実度合いを把握するため、当該指標を設定しました。 (目標値設定の考え方) 土曜教室を5月から2月までの間に月1回(年間10回)開催することについて、引き続き令和3年度の開催数を維持する必要があるため目標値としました。		
協育ネットワーク事業 1校あたり平日教室開催年間平均数	26回	30回
(成果指標設定の考え方) 地域における子どもの学習の充実度合いを把握するため、当該指標を設定しました。 (目標値設定の考え方) 平日教室を5月から2月までの間に月3回(年間30回)開催することについて、引き続き令和3年度の開催数を維持する必要があるため目標値としました。(※令和3年度は年間30回開催を予定していたが、コロナ禍により開催できない日があったため26回の実績)		

71:最初から誰もが利用しやすく、暮らしやすい社会となるよう、まちや建物、もの、しくみ、サービスなどを提供していこうとする考え方。

指 標 名	現 状 値 (令和3年度)	目 標 値 (令和8年度)
図書館利用登録率	52.2%	55.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 利用登録率を把握することで、図書館の利用環境の充実度合いを測ることができるため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 通常の利用登録推進に加え、年間出生する赤ちゃんの誕生記念登録と移動図書館がはじまる小学校1年生への働きかけをすることにより、通常に登録率と合わせて年間0.5%の利用登録率増加が見込まれることから目標値としました。</p>		

4 みんなでできること

市民・個人

- 関心のある公民館講座を受講するなど、生涯学習活動に取り組みましょう。
- 地域の図書館を利用しましょう。

地 域

- 地区公民館の館長・主事を中心に、それぞれの地域住民の生涯学習活動に取り組みましょう。
- 読み聞かせボランティアなど学びの環境づくりに協力しましょう。

企業・団体

- 文化協会に加盟するそれぞれの団体ごとに、文化・芸術に関する生涯学習に取り組みましょう。
- 「元気高齢者健やかサロン」などで図書館への出前講座に参加しましょう。

5 関連する個別計画

計 画 名	計画期間
第2次国東市長期社会教育計画	平成30年度～令和 9年度
第2次国東市子ども読書推進計画	平成30年度～令和 5年度



スキー教室



あかちゃんおはなし会



政策分野 | 地域を担う人を育て、希望をもてるまちづくり

施策 | 1-5

スポーツ

【SDGsの目標】



施策のめざす姿

ライフステージに応じたスポーツを楽しむことにより、市民の健康増進、競技力向上、交流・関係人口の増加につながるまちづくりをめざします。

1 現状と課題

- 本市においては、スポーツ協会やスポーツ推進協議会、各種競技スポーツ団体・連盟、総合型地域スポーツクラブ⁷²などを中心として様々な大会や教室が開催されるなど、スポーツ団体の活動が盛んです。
- 市民のスポーツの実施状況を見ると、学生までは授業や部活動などで日常的にスポーツに親しむ機会は多くありますが、卒業後は、「スポーツする人・しない人」に二分化しており、成人の運動習慣者の割合は30.0%で、全国平均の32.3%を下回っています。また、成人の61.1%が自分に必要な運動量を知らないと答えており、運動への意識の低い人が多く、生活習慣病の要因となる肥満者の割合が高いという特徴があります。
- スポーツ競技力の向上のためには、各々の競技者の資質を最大限に引き出すことが重要であり、そのために各人のレベルや目的に合わせて適切かつ効果的な指導ができる指導者を育成する必要があります。また、若年層に向けては、トッププレイヤーの競技を観る・考えに触れる機会を増やすことも重要な課題です。
- スポーツ施設は、市民にとって活用しやすい環境を継続していくために、施設の充実・整備・長寿命化を図る必要があります。また、利用頻度、財政・人口動態なども勘案して、各種計画にもとづき、施設統合や集約的な拠点整備が長期的な課題です。

2 主な取組方針

方針 | ライフステージに応じたスポーツ施策の推進 【戦略】

- スポーツに親しみながら、健康づくりへの関心を高められるようウォーキングや軽スポーツなど比較的気軽に、身近に感じて楽しめるスポーツを推進し、自身の健康状態や運動能力を把握できる健康づくり事業との連携や、体力テストを全市的な取組として継続します。
- 将来の夢や希望をもつ子ども（ジュニアアスリート）や高いレベルでの競技をめざす人（一般アスリート）に対して、指導者・施設環境の充実、またトッププレイヤーの競技を観る・考えに触れる機会を設けて、競技力向上につながる取組を行い、加えて将来性のあるアスリートの発掘も行います。特に、指導力の向上のため、種目専門分野だけではなく、スポーツ医学・傷害予防、メンタルトレーニング、コーチングスキルなどの実践研修会・講演会をスポーツ協会、各種団体と連携し、開催します。また、基礎体力や基礎的な運動能力の向上など、種目を超えた共通の課題や効果的な指導方法について情報共有します。
- 市民、そしてアスリートが安全・安心にスポーツ活動ができるよう施設の充実・長寿命化や利用頻度、人口動態などを勘案したスポーツ施設整備計画などにもとづいた施設整備を進めます。

- 自然豊かな観光資源を活かしたスポーツイベントや競技スポーツの誘致など、観光・文化・スポーツと連携したツアー造成やスポーツ合宿誘致を実施します。あわせて、観光圏などの広域連携によるプロモーションを活用した情報発信を行い、スポーツイベント及びスポーツ施策などを周知します。

3 成果指標

指標名	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
成人の運動習慣者割合	30.0%	45.0%
<p>(成果指標設定の考え方) 健康づくりと連携した身近なスポーツ推進の取組の達成度合いを測るため、国東市スポーツ推進計画、健康づくり計画に合わせ、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 国東市スポーツ推進計画において、令和10年度に50.0%の目標値としていることから、当該計画に合わせた目標値としました。</p>		
大分県民スポーツ大会成績	8位(C部優勝) ※令和4年度	7位(B部堅持)
<p>(成果指標設定の考え方) スポーツ競技力の向上や指導力向上の達成度合いを測るため、国東市スポーツ推進計画と合わせ、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 令和4年度に国東市スポーツ推進計画の目標値としていたC部優勝を達成したことから、B部堅持を目標値としました。</p>		
市スポーツ施設利用者数	107,994人	140,000人
<p>(成果指標設定の考え方) スポーツ施設の充実度合いを測るため、当該指標を設定しました。</p> <p>(目標値設定の考え方) 国東市スポーツ推進計画と合わせた目標値としました。</p>		

4 みんなでできること

市民・個人

- スポーツに関する自身の研鑽、経験、知識を活かして、スポーツ事業に参加しましょう。
- 各種スポーツイベントに積極的に参加しましょう。
- 積極的にスポーツ施設を利用しましょう。

地域

- スポーツ推進委員などを中心に、各地域でスポーツイベントを開催し、積極的に参加しましょう。
- 積極的にスポーツ施設を利用しましょう。

企業・団体

- 企業においては、従業員の健康づくりに取り組み、各種スポーツイベントに積極的に参加しましょう。
- 団体においては、スポーツ指導者及び選手の育成、確保に取り組ましましょう。
- 競技力向上のための研修・教室を開催しましょう。
- スポーツイベントを積極的に開催しましょう。

5 関連する個別計画

計 画 名	計画期間
第2次国東市スポーツ推進計画	令和元年度～令和10年度
国東市スポーツ施設整備計画	令和5年度～令和9年度
国東市公共施設等総合管理計画	令和3年度～令和38年度
第2次国東市健康づくり計画	平成30年度～令和5年度



マリンスポーツ体験教室



九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会